

談話会	<p>12月5日(月) 16:00~</p> <p>動く曲線を追いかける</p> <p>例えば、結晶成長、流体现象、燃焼波面において、固体と液体、液体と気体、既燃と未燃の境目を界面と呼ぶ。界面自体は物理的性質を持たないが、数学的には内外を隔てる境界の集合として境界線(境界面)を想定できる。現象を近似的に平面内でおこっているとみなすと、境界線は時々刻々と変形運動する曲線として定式化される。本講演では、冒頭で挙げたさまざまな現象について、動く境界線の表現とその数値的に追跡する方法について概観する。</p>
講義期間 ・ 題目 ・ 内容	<p>12月6日(火)~12月9日(金)</p> <p>各日 15:00~18:00</p> <p>防災数学</p> <p>防災数学とは、防災を意識し、防災に資する数学という意味である。天災や人災という災害を防いだり、その原因を探ることは重要である。応用数学や数値解析の観点からその重要性にアプローチし、意識を高めることが本講義の狙いである。自然現象や社会現象が相手であるから、対象は非常に広い。本講義では話を絞って燃焼と感染症流行について講述する。実験、モデリング、数学解析、数値解析など、多角的視野から現象に迫る方法を概観することが目的となる。</p>
備考	<p>談話会・集中講義とも、対面(場所:川井ホール)とリアルタイム配信を実施します。講義の連絡等はGoogle Classroomを用います。クラスコード・Zoomなどの詳細は、数学科・数学専攻のオンライン授業ポータルサイトを確認して下さい。</p>